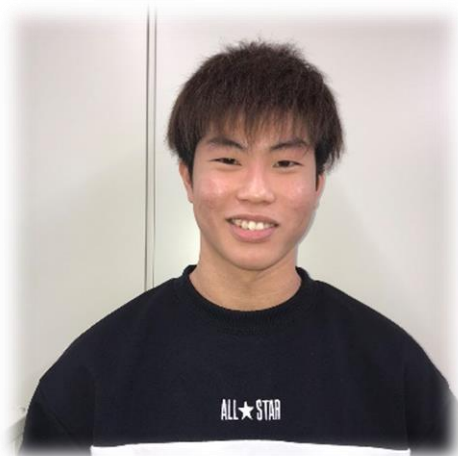


大学合格体験記



金津高校 2020 年卒

福井大学工学部 物質生命化学科合格 三宅康太

自分は高校に入った時から成績があまり良くない生徒でした。学校の定期テストや、模試などでも点数が良くない自分にとって、勉強とは強制されるものでした。自分の周りは塾に通っていたのでかなり劣等感を感じていました。そこで自分も KATEKYO 学院の丸岡校に通い始めました。学校とは違いきめ細かな担当先生による完全個別指導で、問題の解説も分かりやすく、理解が進みました。また教室で会う先生方は、親切な先生が多かったのを覚えています。その当時自分は化学が苦手で、そのことを担当の吉田先生に相談すると、問題集や教科書の解説はもちろん、身近な例など、自分にあわせて理解しやすく教えて頂きました。自習室で勉強していた時も、わからない問題があると解説してくださいました。

それでも私は、模試で点数を取れなかったりして、期待に応えることができなかつたりした時は、志望校を下げようと思ったり、勉強のやる気が出ないこともありました。学校の担任や両親にも何度も諦めろと言われて、初めは同じ学力で同じ大学を志望しているクラスメイトは、着実に成績を伸ばしていき、もう自分には第一志望に合格することは無理かもと何度も思いました。でも、自分には夢があり、それを叶えることを想像すると諦める事が出来ませんでした。自分が最後まで頑張れた原動力とは何だったか今考えてみると、それだったような気がします。

勉強面を振り返ってみると、一人では分からない問題に出会ったときに、その "分からない" を後回しにしました。分からない問題があったなら、たった 1 問だったとしても、どれだけ時間がかかっても良いから理解出来るようになるまで取り組みました。同時に解けたときの達成感はずごく大きかったです。もし分からない問題があったら、後回しにせずに理解できるまで取り組んでください。一人では分からないなら、家庭教師協会丸岡事務局のプロ先生に頼るのもいいと思います。

その後もたくさんのサポートを受け、勉強は強制されているものではなく、自ら探究していくものに変化していき、第一志望の福井大学工学部物質生命化学科に合格できました。受験を振り返ると、困難に遭遇した時、諦めたり、簡単な方に流されたりすることもありました。だけど、そこでもう一度自分の夢やなりたい未来を想像して、もしくは自分が成功している将来の姿を想像して、モチベーションを高めることによって、受験を成功することができました。誰がなんと言おうと自分は夢を叶えるのだ！という強い信念を持って勉強したことが結果的に合格につながったと確信しています。今、もし自分の夢や進路について悩んでいるなら、一度自分の夢や成功している将来を想像してみてください。勉強をする上でのモチベーションに繋がるかも知れません。